

かんきょう立山

環境に配慮した「エコライフ」で
地球温暖化防止に努めましょう！！

第 2 4 号

発行: 令和3年 2月
編集: 立山町環境保健衛生協会
住所: 立山町上金剛寺210
ホームページ: kankyotateyama.jp

当協会は、立山町の全世帯を会員として組織し、運営している団体です。
「快適できれいな生活環境をめざして
豊かな水と緑あふれる美しい町

健康で明るい町 立山」をスローガンに、
ごみの分別活動・不法投棄の防止・指定河川の清掃・害虫駆除・地球温暖化防止
活動・食品ロス対策を推進しています。



◇ 事業報告

● リサイクルについて

立山町では、現在「立山方式」と呼ばれるリサイクル収集を行っております。

住民の皆さんによって、きれいに洗浄し分別されたリサイクル物は、回収量によってリサイクル還元金という形で還元され、各集落の収入になります。この還元金は各集落の住民の皆さんのために使われます。

“住民の皆さんの協力によって、各集落が潤う”
というシステムです。

リサイクル還元金

- ・アルミ: 100 円/kg
- ・スチール: 5.5 円/kg
- ・ペットボトル: 10 円/kg
- ・ビール瓶: 5 円/本

● 環境衛生活動について

衛生害虫駆除

町内の全地区を対象に、散布機の貸し出し及び薬剤の配布を行い、6月～8月に10地区の79集落で実施しました。

ねずみ駆除剤配布

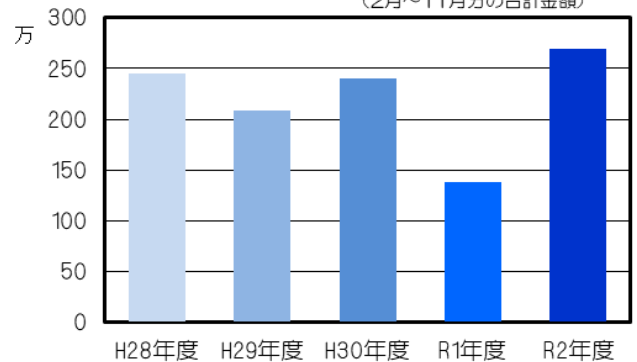
令和2年度は新川地区240世帯、釜ヶ淵地区150世帯へ配布しました。最近では、ねずみ駆除剤を必要としない家庭も増えてきたため、希望の世帯のみへの配布としました。

川をきれいにする運動

町内の河川の内11河川を指定し、該当集落ごとに実施しました。323名の方に参加していただきました。

リサイクル金額 年度比較 (円)

(2月～11月分の合計金額)



今年の2月～11月のアルミ・スチール・ペットボトル・ビール瓶の還元金合計は約269万円でした。今年度からアルミ缶の還元金が100円/kg(昨年までは80円/kg)に増えたこともあり、各地区の還元金は昨年度より多くなったと思います。還元金を上手く利用して各集落の発展に繋がっていただきたいと思います。今後とも立山方式のリサイクル活動・再資源化にご協力をお願いします。

一斉清掃活動

10地区の54集落で実施し、合計1,849名の方に参加していただきました。

環境巡視活動

役員・各地区代表理事の方々が定期的に巡視活動を行い、一般廃棄物等の不法投棄を早期に発見するなど、環境美化に努めました。4月から12月までに環境巡視活動で拾ったゴミは、2,596個で、アルミ缶、ナイロン袋や食品トレー類、紙類、ペットボトルが多く捨ててありました。車からのポイ捨てが多く、ドライバーのマナーの悪さが目立ちました。

◇ 地区活動紹介



< 釜ヶ淵地区 >

釜ヶ淵地区は、世帯数 650 世帯、人口約 1700 人の立山町の中でも中規模な集落であります。

地域活動の中で、特に「一斉清掃活動」に於いては、毎年児童の夏休み（7～8月）を利用して集落一斉に清掃活動を実施しております。各区長を中心として、老若男女が自主的に参加され、延寿会の皆さんや児童クラブの子供たち、住民の皆さんの交流の場ともなっております。また、集落全体の清掃参加人数は、立山町全体でも 1 位（令和二年度：362 人）となっております。清掃活動終了後は、回収

物を分別し、リサイクル日・不燃物回収日等で処分しております。

これからも「一斉清掃活動」を通じ、住民の交流と子供たちのゴミに対する意識づけに役立てればと思います、今後も続けてまいりたいと思います。（栗田 記）

◇ お知らせ

第 65 回富山県環境保健衛生大会が 11 月 7 日に黒部市国際文化センターコラーレで開催され、次の方々の表彰式が行われました。

👑 廣明 忠信 さん（五百石）

県常任理事・県副会長として、長年多大な功績に感謝し
県会長より感謝状が贈呈されました。

地球温暖化防止に関する作品

壁新聞の部 最優秀賞

👑 田中 優惺 さん（立山中央小学校 6 年）

協賛企業紹介④

立山町清掃事業協同組合

（株）木村商店、（株）三久萩原技研、

立山物流（株）、中田自動車（有）

立山町の可燃ゴミ、不燃ゴミ、
資源ゴミを 4 社で協力し収集
を行っています。

代表理事 中田 國夫

平日 8:30～16:00 ☎463-0780

エコライフのすすめ

寒い冬、簡単な手作り雑貨を作って温まりませんか？身近なもので作れて、繰り返し使えるエコな健康グッズ「小豆カイロ」の作り方と、おすすめの使い方をご紹介します！

小豆カイロとは

一般のホッカイロの成分は、鉄粉等ですが、「小豆カイロ」の中身は小豆のみ。小豆は水分を多く含んでおり、加熱するとその水分が温かな水蒸気となってしっとり、じんわりと優しい温かさで包んでくれます。また、小豆には遠赤外線効果があるので、普通の使い捨てカイロよりも体の芯から温めて「冷え」や「コリ」を解消してくれます。

🧵 **準備するもの** 小豆 適量 、 ハンドタオル

🧵 **作り方** ハンドタオルを半分に折り、3 辺のうち短辺 1 辺を除き、2 辺を細かめ（小豆が出ない程度）に縫います。

短辺 1 辺から小豆を入れ、入れ終わったらその短辺を縫い閉じます。

このままでも完成なのですが、平たくして小豆を均等にし、半分のところで縫っておくと、小豆が一方に偏るのを防げます。

🧵 **使い方** でき上がった小豆カイロは、**電子レンジで 30 秒～40 秒**くらいを目安に温めます。

加熱しすぎると豆が破裂する恐れがあるので、その後は 10 秒単位で様子を見ながら少しずつ温めるようにします。15 分ほど温かさが持続します。

※ 使う前には、熱くなりすぎていないか必ず確認しましょう。

※ 一度使ったら、次の使用まで 4 時間以上はあけるようにしてください。

小豆の中の水分は、時間がたつとまた戻るので繰り返し使用できますが、少しずつ減少していきます。触ってみて割れが多くなってきたり、加熱するのに時間がかかるようになってきたら、そろそろ寿命のサインです。形を変えたり、布の素材を違うものにしたたり、いろいろ作ってみてくださいね♪

